
せんば
千羽の鶴

作詞 / 山田博士 作曲・歌 / 宇都宮翔

- 一 . せんば
千羽の鶴に 息吹きかけて
窓から空に はなします
いのちの花を くわえて戻れと
あなたにかわって 祈ります
ごめんなさい うそつきました
最初で最後の うそでした
あと3カ月で あなたが消える
そんな真実 言えますか
あなたは私を 優しく抱いて
心配ないよと 励ますのです
- 二 . ことしの秋が とまどいながら
枝からそっと 離れます
あなたの寝顔 さすってのぞけば
きのうがこぼれて あふれます
うれしかった あなたと二人
夕日がやさしい カフェテラス
あなたはいつでも 冗談ばかり
いつも私が 泣くのです
ほんとのところは 寝ていることも
冗談だったと 笑ってほしい
- ごめんなさい うそつきました
最初で最後の うそでした
あと3カ月で あなたが消える
そんな真実 言えますか
あなたは私を 優しく抱いて
心配ないよと 励ますのです

山田より：病気で亡くなる夫と一人^{のこ}遣される妻。幸せ舞台に突然幕が降ります。食品中のマグネシウムの不足のため急に心臓が止まる現実など、いま若い世代に増える突然死やガン死を描きました。コンビニ食の蔓延などで、他人事ではないのです。